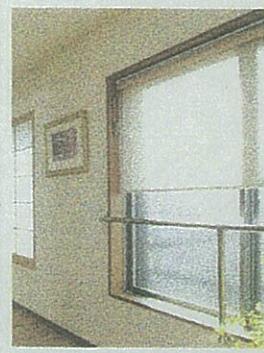


*...洗濯機置き場どこに?

近所にまだ戸外に洗濯機を置くアパートがあり、通るたびに冬の洗濯の大変さを思う。今や洗濯機は洗面脱衣室に置くのが一般的だ。脱いだ衣類をすぐ入れられ、風呂の残り湯を活用できるメリットもある。

少し前は、隣に独立したユーティリティー(家事室)を確保して、洗濯だけではな



窓の内側に付けた物干し金具。
たたむと目立たない

サンルームを
増設し、洗濯機
を室内に設置した



まつたケース
が多い。

いくつもの
家事を同時進
行するにはキ
ッチンに洗濯
機を置くのも
便利ではある

が、収納をしっかり確保し扉
で隠すといった配慮がない
と、キッチンが惨憺たる状態
になる。

より少なくなるため、大家族
では従来あるガス乾燥機を愛
用する家もある。仕事を持つ
人にとって取り込むこともままなら
ないから当然の流れといえよ

うが、エコの観点からはやは
り天日干しが一番だ。

リビングにサンルームを増
築し、目立たない位置に洗濯
機を置いて、そこで干すお宅
もある。「手の空いた時間に
洗って、その場で干せばいい
からとても気楽」とおっしゃ
る。濡れて重くなった洗濯物
を運ぶ負担もない。

洗濯は脱衣室という固定觀
念をとりはらって、洗う場所
・干す場所の快適性を自由に
考えてみてはどうだろうか。
(三井のリフォーム 住生
活研究所所長、1級建築士)

固定觀念持たず場所は自由に考えて

く、アイロン掛けや家庭の事務もできるようにした時代もあつた。しかし、北側のユーティリティーはほとんどの場合狭く、寒くて、数年たつと、洗濯室兼物置となつてしまふ。

洗濯機の場所も大事だが、干すことこそ手間がかかると感じる人も多い。最近は乾燥までできる洗濯機が増えている。乾燥の容量は洗濯の容量

によっては本來窓の外側に付ける物干し金物を、内

Let's リフォーム
西田恭子